

令和7年度 学習指導計画

授業科目名	総合的な探究の時間【1学年】				
科目コード	40003	科目区分	必履修	単位数	2
学習教材	なし				
担当教員	各担任				

目標
<p>「自己理解」「他者理解」「社会課題」について3年間を通して横断的に学ぶ過程から、VUCA時代を生き抜いていくために必要な非認知能力を育成していく。</p> <p>1学年はとくに「自己理解」について、「自分らしさ」とは何かを学びながら理解を深めていく。</p>

学習計画					
前後期	レポート	スクーリング	学習のねらい	学習内容・方法	評価のポイント
前期	1		地域の課題について考察する中で、自分にできることを考える。	<ul style="list-style-type: none"> 地域の課題をインターネットや書籍等で調べる。 自分にできることを考え、相手に分かりやすく伝える。 	自分の現状を理解した上で、適切な解決策を模索できているか。
		1	自分らしく生きている人物と出会い、その人物の生き方から自分らしさとは何かを考える。	<ul style="list-style-type: none"> Inspire High「自分らしさをどう見つける？」を視聴する。 	自分らしさについて考えを巡らせているか。
後期	2		自己と向き合う中で、高校在学中に改善したい自分の弱みについて考える。	<ul style="list-style-type: none"> 自分の弱みについて理解する。 改善したい弱みについて、具体的な解消策を模索する。 	自分の弱みに気づき、適切な解消策を考えられているか。
		2		<ul style="list-style-type: none"> Inspire High「弱さとどう向き合う？」を視聴する。 	自分の弱さについて考えを巡らせているか。

評価		
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
探究活動に必要な情報や知識を獲得しているか。	自分で課題を設定し、考察しているか。	問題解決に向け、啓発的な提案をしているか。

令和7年度 学習指導計画

授業科目名	総合的な探究の時間【2学年】				
科目コード	40003	科目区分	必履修	単位数	2
学習教材	なし				
担当教員	各担任				

目標
<p>「自己理解」「他者理解」「社会課題」について3年間を通して横断的に学ぶ過程から、VUCA時代を生き抜いていくために必要な非認知能力を育成していく。</p> <p>2学年はとくに「他者理解」について、他者と協働する活動を通して理解を深めていく。</p>

学習計画					
前後期	レポート	スクーリング	学習のねらい	学習内容・方法	評価のポイント
前期	1		地域の課題について考察する中で、自分たちにできることを考える。	<ul style="list-style-type: none"> 地域の課題をインターネットや書籍等で調べる。 自分たちにできることを考え、相手に分かりやすく伝える。 	自分たちの現状を理解した上で、適切な解決策を模索できているか。
			失敗について考えながら、他者との関わり方について考える。	<ul style="list-style-type: none"> Inspire High「失敗って怖いもの？」を視聴する。 	失敗することについて考えを巡らせているか。
後期	2		他者と向き合う際に無意識に出てしまう自分の弱さについて考える。また、その弱さを他者との関りの中でどのように改善していくのかを考える。	<ul style="list-style-type: none"> 自分の弱みについて理解する。 改善したい弱みについて、他者との関わりを意識した上で具体的な改善策を提案する。 	自分の弱みに気づき、適切な改善策を提案しているか。
				<ul style="list-style-type: none"> Inspire High「弱さとどう向き合う？」を視聴する。 	自分の弱さについて考えを巡らせているか。

評価		
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
探究活動に必要な情報や知識を獲得しているか。	自分で課題を設定し、考察しているか。	問題解決に向け、啓発的な提案をしているか。

令和7年度 学習指導計画

授業科目名	総合的な探究の時間【3学年】				
科目コード	40003	科目区分	必履修	単位数	2
学習教材	なし				
担当教員	各担任				

目標
<p>「自己理解」「他者理解」「社会課題」について3年間を通して横断的に学ぶ過程から、VUCA時代を生き抜いていくために必要な非認知能力を育成していく。</p> <p>3学年はとくに「社会課題」について、社会との繋がりを意識した上で、具体的な解決策を模索していく。</p>

学習計画					
前後期	レポート	スクーリング	学習のねらい	学習内容・方法	評価のポイント
前期	1		地域の課題について考察する中で、地域社会全体でできることを考察していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題をインターネットや書籍等で調べる。 ・地域社会全体でできることを考え、相手に分かりやすく伝える。 ・スクーリングではグループワークを実施し、意見交換を行う。 	地域の課題を的確に捉え、改善しようとする意志が感じられるか。
		1			
後期	2		改善が困難に思われる社会課題について考察していく中で、本当に改善策はないのか、グループワークなどを通して理解を深めていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・困難と思われる社会課題について考える。 ・改善策を模索する。 ・スクーリングではグループワークを実施し、様々な視点から一つの課題について考察していく。 	困難に思われる課題と向き合い、より良い方策を考えているか。
		2			

評価		
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
探究活動に必要な情報や知識を獲得しているか。	自分で課題を設定し、考察しているか。	問題解決に向け、啓発的な提案をしているか。